

令和元年度 夏休みプール開放アンケート結果（開放 35 校中 28 校、非開放校 58 校中 9 校から回答）

令和元年 10 月 10 日

（○称賛点、 △課題、 ※意見・提案・要望・質問、その他）

今夏のプール開放は昨年より猛暑は減ったものの、少ない警備会社の中、ご苦労が多かったことでしょう。アンケートには各校のそれぞれの取組について、様々なことが記載されてます。

各校では別紙「実施後開放状況」と併せて、次年度開放に向けての参考にいただければ幸いです。

1 運営や全般的に

- 天候にも恵まれ満足
- 事故もなく安全な開放ができよかった
- 屋内プール・毎年同じ専属監視員の直接雇用、この2点で多くのコマの開放ができている
- 午前1コマに減らしたことで保護者監視員の負担減と熱中症も皆無
- 午前中開放で成功
- 子どもたちの笑顔の開放ができ全ての皆様に感謝しかない。今後この制度の継続を願っています！
- 去年より多い保護者の協力に感謝！
- 子供の笑顔のために頑張った！
- 2年ぶりの開放だったが、担当者全員の協力のおかげでスムーズな運営ができた
- 実施時期がよかった（夏休み開始直後：水質管理しやすい、午前中2コマ：熱中症・夕立の心配なし
- 昨年より1日減により余裕が出、交代での監視も可能に 56年を同じコマにしたが適度な数となった
- 今年もまた猛暑の中、ご協力により9日間の開放が無事できた
- 暑さ対策で午前中のみ実施 監視への集中度も増した
 - ・9日間の開放が無事できほっとしている
 - ・水温上昇防止（33℃保持）に常に注水
 - ・熱中症対策として、午前中2コマにし昼までには終えた
 - ・警備会社の予定に合わせコマ数減、だが天候・負担を考慮すると妥当であった
- △保護者監視員確保に苦勞（3コマ対応が2名）
- △5日間くらいならしない方がいい、そのために時間と労力を使うのはどうか、の意見も
- △保護者監視員数が不足（更衣室を校舎内に確保も、管理や指導担当が不足）
- ※運営リーダーを執行部メンバーで統一した
- ※大小プールの場合は、大80人、小60人等にできないか？

2 保護者監視員研修に関して

- AED・人形等を5セット借りししっかりできた 真剣に参加して下さった
- 消防のシュミレーションによる研修が分かりやすかった
- 全保護者に参加してもらいよかった
- 熱心に受講された
- 保護者の方々の協力が素晴らしく誰一人として欠席はなかった
- ※実際に事故が起きたことを想定したシュミレーション重視の内容に変更とより分かりやすく工夫
- ※4月説明会で配付の保護者講習会マニュアルは簡単すぎ、後日いただいた資料を最初から配付願いたい

3 監視に関して

<専属監視員>

- しっかり監視 よかった
- 毎年同じところに依頼 恵まれている
- 密に連絡を取りスムーズな監視をしていただいた
- 遊泳中は厳しく、中止の時も葉散布やそうじ等がんばってくれた
- 昨年と同じ警備会社でスムーズにいった
- 今年の会社は監視員さんもととてもよく次年度もここでとの声が多かった
- しっかり見てくれ好印象
- 専門的目線で指導された
- 私たちが気づけなかった面でも、子どもたちをしっかりと見ていただいた

＜保護者監視員＞

- 協力があって成り立つ。感謝
- 多くの協力を得ている
- 危機意識が高く、集中して監視にあたられた
- 全員が自校・他所での研修会に参加、監視も欠席なし
- 男性監視員が多く安心感があった
 - ・一人1コマ担当のため新人が多く、自分（副会長）が毎日参加した
 - ・個々の監視員が見る学年を決めて監視したが、最初から決めておけばスムーズにいったらう
 - ・1名増で実施 円滑にできた

4 開放中のこと

- プールサイドを走る子どもにしっかり注意ができた
- 保護者・専属どちらも、子どもを守る姿勢が強く感じられとてもよかった
- 事故もなく問題なし
- 午前の開放で暑さは問題なし
 - ・大雨の翌日、水位が上がりやむを得ず低学年は小プールに入った
 - ・監視員同士の声掛けが大切
 - ・子どもたちの喜ぶ顔を見ると、開放はすべきと思う
 - ・暑さが厳しく、児童・保護者共に健康面を心配した
- △監視台屋根が破損し暑かった
- △コマ数減でコマ当たり遊泳者が80人超えの日も（2班に分け対応）監視員も増やし無事できた
- ※保護者監視員の暑さ対策として日よけが必要
- ※監視員の熱中症対策が必要
- ※80人オーバーの際、くじ引きで帰宅者を決定 →違う方法を考えたい
- ※ただ泳ぐだけで楽しくないのか早く帰る子もいた 浮き輪・ビーチボールくらいは使わせてもよいのでは？

5 経費に関して

- ※日よけ等（パラソル等）購入をプール関連予算から出せないか？
- ※会社ごとに料金がかなり違った。統一できないのかと思った

6 その他

- 学校の協力で救急車の停車スペースを確保していただいた

7 次年度への意見・要望・提案等

- ・正午をはさんで2コマ開放は効率が悪いと警備会社から指摘。次年度は続けて半日にしたい
- ・安全・安心の開放に向け、努力していく
- ・熱中症対策で、16時以降かもしくは9時からなど時間帯も考えるべきか
- ・子ども向けアンケート等をして、子どもの気持ちを大切にしたい検討をしていきたい
- ・通常海峰とは別に水泳教室も実施 中学年以下果多数の参加 さらに増やしての声も
- ・午前中開放で検討 コマ数はアンケートをとって検討したい
- ・1年開くと再開は難しいので、できる限り継続したい

※事務作業のルーティン化を図りたい

※専属監視員の門戸のさらなる開放

※講習会講師として消防以外の無料の団体を紹介してほしい（緊急対応で不安定）

※警備業者減対応で、近隣校との共催の検討も必要かも

※開放日数が増やせない。補助金増か、警備会社の経費を下げるよう交渉していただけないか

※4月説明会時に前年度専属監視員に参加してもらい、体験談やアドバイス等をいただけたら参考になるだろう
(来られた監視員さんが、他校のよい方法等をよく話してくれ参考になったから)

※プール教室という形での開放も検討したい

※受託会社が増えることを願う

※(自校での?)研修の必要性や実施方法が疑問 これまで所轄の消防が来れたことがない

<非開放校から、開放なしの理由>

- ・専属監視員の確保ができず 2
- ・保護者の負担軽減
- ・事故時の責任不透明
- ・時間・労力が、万一のリスク・責任に見合わない
- ・現状の1家庭1役割の元では担当委員会の設立が困難
- ・防災に関する事業などを新たに実施した方が有意義では
- ・プール基準が開放基準に満たないため実施不可能
- ・アンケートの結果 2
- ・PTA総会時に、中止を決定
- ・保護者による監視が難しい
- ・熱中症問題を考え中止に

<次年度開放予定>

※回答があった学校の集計(回答が少なく、全体像は見えにくい)

	○R1 開放予定	△R1 今後検討	×R1 開放しない	計
今年開放校 (28/35 回答)	12	12	0	24
今年非開放校 (9/58 回答)	0	3	6	9
計 37/93 回答	12	15	6	33

～参考～ 過去の開放校 R1: 35校、H30: 37、H29: 63、H28: 39、H27: 74、H26: 68、H25: 56校

(○H25年度は中学校1校を含む、○H28年度は熊本地震後、○H30年度は警備業者が5社・猛暑)